

各位

上場会社名 ミサワホーム北海道株式会社
 代表者 代表取締役 渡辺 道広
 (コード番号 1761)
 問合せ先責任者 執行役員 総合企画部長 星加 龍哉
 (TEL 011-822-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	△190	△290	△580	△55.94
今回発表予想(B)	26,840	△440	△550	△870	△83.91
増減額(B-A)	△160	△250	△260	△290	
増減率(%)	△0.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	29,425	257	161	5	0.54

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,000	△240	△340	△610	△58.84
今回発表予想(B)	25,180	△500	△620	△910	△87.77
増減額(B-A)	△820	△260	△280	△300	
増減率(%)	△3.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	28,252	260	165	5	0.51

修正の理由

当期における北海道経済は、米国に端を發した金融危機の世界的な拡大により、企業業績の急激な悪化、個人消費の低迷等により、景気は一段と悪化してまいりました。

住宅業界におきましても、雇用不安の増大から、消費者の住宅取得マインドは低下し、受注環境は非常に厳しい状況が続いております。

この収益環境の激変に対し、従来以上のコスト削減や受注促進に努めましたが、第4四半期における受注が、低調に推移したため、個別の売上高が前回公表時より820百万円下回り、25,180百万円になる見込みであります。

また、売上高の未達に伴い、営業損失は500百万円、経常損失は620百万円、税引後当期純損失は910百万円となる見込みであります。

連結業績予想につきましても、個別業績予想の見直しにより通期業績予想を修正するものであります。

※上記業績予想につきましては、現時点における合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上